

## 古川緑地左岸レクリエーションゾーンの愛称を募集

道の駅にしお岡ノ山に隣接した矢作古川左岸で整備中のバーベキューのできる広場が、今年度末に完成します。市民の皆さんにより親しんでもらえるよう広場の愛称を募集します。ぜひご応募ください。

**対**どなたでも

**募集期限** 8月12日(金) 午後5時(必着)

**審査方法** 広場にふさわしい愛称の中で、応募が多い愛称に決定

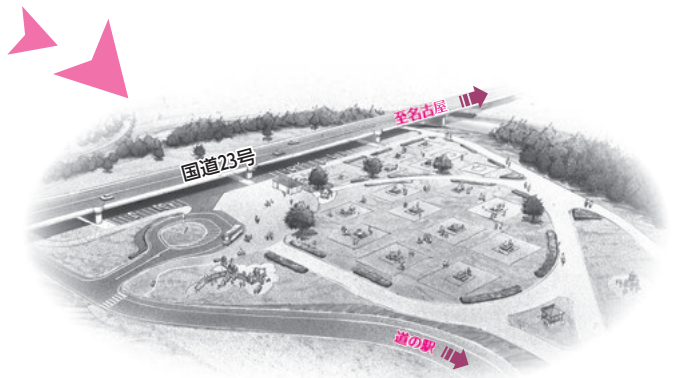
**申**必要事項を直接または郵送、ファクス、Eメールで公園緑地課建設担当(〒445-8501住所不要/FAX54・6644/✉kouen@city.nishio.lg.jp)へ。



※募集要項は同課や各図書館・ふれあいセンターなどに用意。市ホームページからもダウンロード可  
**必要事項** レクリエーションゾーンの愛称(ふりがな)、愛称の理由、住所、氏名、電話番号  
※Eメールの場合は、件名を「愛称応募」としてください。

**他**①応募は1人1点のみ ②愛称の最後に「広場」を付けてください。③採用された方と、応募者の中から抽選で当選した方に記念品を進呈 ④結果は広報にしお10月1日号と市ホームページに掲載

**問**公園緑地課建設担当(☎65・2150)



イメージ図

## 高校生を姉妹都市ポリルア市へ派遣



高校生10人を親善訪問団としてニュージーランドのポリルア市やオークランド市などに派遣します。期間は8月16日～25日の10日間で、ポリルア市内でのホームステイや現地の学校への体験入学を通じて、同年代の人たちとの交流や日本文化の紹介などを行います。

**問**市国際交流協会(☎65・2178/地域支援協働課内)

◀写真(敬称略)

【後列左から】牧野真人(団長)、渡邊斗貴(副団長)、杉浦千春、高須千聖、浅井璃奈、三浦祥子(引率・鶴城丘高等学校教諭)

【前列左から】野口夏希、米津佳音、磯村映奈、加藤智成、佐藤佑衣

### 姉妹都市ポリルア

ポリルア市は、ニュージーランドの首都ウェリントン市から北へ25kmほど行ったところに位置しています。豊かな自然環境に囲まれ、ラグビーやゴルフ、サッカー、マリンスポーツ、釣りなどが盛んに行われています。州道や鉄道などが市の中心部を通っており、市外へのアクセスが大変便利であることから、世界有数の

住みやすい都市として知られています。

市は、平成5年に姉妹都市提携を結んで以来、市国際交流協会による高校生派遣やポリルア市内にある日本庭園の整備支援など、さまざまな形で交流を続けています。

# 認知症についてのお知らせ

問 長寿課地域支援事業担当 (☎65・2120)

## ●認知症って何？

認知症は脳の病気です。さまざまな原因で、脳の細胞が死んだり、働きが悪くなったりして障害が起こり、日常生活に支障が出ている状態です。その症状はさまざまで、日々異なることもあります。そのため、正しく認知症を理解し、対応することが重要です。

## ●認知症はどんな症状？

記憶や判断力、時間、場所の認識などの認知機能が損なわれる「中核症状」と、不安や焦り、心身の不調、周囲の適切でない対応などが影響して、妄想や幻覚、徘徊などが現れる「周辺症状」の、大きく2つに分けられます。

## ◆認知症介護家族教室

認知症について学びます。参加者同士の交流会もを行い、日々の悩みや不安を話し合います。

対 初期から中期の認知症の方を介護している家族  
 ※介護していない方や、仕事で介護に携わっている方を除く。

定 20人

¥ 無料。ただし、初回は昼食代が必要

他 介護の状況を考慮して参加の可否を決定し、締め切り後1週間程度で結果を通知します。

申 8月24日(水)までに、申込書を直接またはファクスで長寿課地域支援事業担当 (FAX64・0995) へ。申込書は同課や各支所、各地域包括支援センターに用意

回	日 時	内 容	場 所	講 師
1	9月14日(水) 午前10時～午後2時	①作ろうネットワーク ②昼食会 (介護者相談交流会)	市役所 22会議室	家族の会愛知県支部 代表 尾之内直美氏
2	10月12日(水) 午後1時～4時	学びましょう、認知症のこと ～認知症の基本的な知識～	市役所 41会議室	医師 小長谷陽子氏
3	11月9日(水) 午後1時～4時	上手に使うサービス利用 ～サービスのいろいろ (介護保険など)～	市役所 41会議室	ケアマネージャー 石川理重子氏
4	12月14日(水) 午後1時～4時	見つめてみましょう、あなたの心 ～介護の仕方と介護者の心～	市役所 41会議室	家族の会愛知県支部 代表 尾之内直美氏
5	29年1月11日(水) 午後1時～4時	寄り添ってみましょう、相手の心 ～認知症の方へのリハビリ～	市役所 22会議室	作業療法士 長谷川和之氏
6	29年2月8日(水) 午後1時～4時	医者と上手に付き合おう ～医師との関わり方・薬について～	市役所 41会議室	医師 阿部祐士氏

## ◆認知症サポーター養成講座

対 市内在住または在勤の方が10人以上参加しているグループ

内 1時間30分程度の認知症勉強会を出張して行います。

¥ 無料。ただし、会場が有料の場合は、各自で負担

他 ①会場は各自で用意 ②参加者にはオレンジリング (認知症サポーターの証) をお渡します。

申 開催日の1か月前までに、直接または電話で長寿課地域支援事業担当 (☎65・2120) へ。

## ◆地域包括支援センター

地域包括支援センターは、高齢者が住み慣れた地域で、いきいきと生活するための支援を行う拠点です。

介護保険や介護予防サービス、福祉、保健、医療などさまざまな面から総合的に支援します。

名 称	所 在 地	担 当 地 区	連 絡 先
西尾市地域包括支援センター社会福祉協議会	花ノ木町2丁目1 (総合福祉センター内)	八ツ面・三和・室場小学校区	☎56・1021
西尾市地域包括支援センター中央	寄住町洲田18 (西尾老人保健施設内)	西尾・花ノ木小学校区	☎54・8998
西尾市地域包括支援センターいづみ	和泉町22 (西尾病院内)	平坂・矢田・中畑小学校区	☎55・7373
西尾市地域包括支援センター鶴城	桜町4丁目31 (米津老人保健施設内)	鶴城・米津・西野町小学校区	☎55・3155
西尾市地域包括支援センターせんねん村	平口町大溝77 (特別養護老人ホームせんねん村内)	寺津・福地南部・福地北部小学校区	☎64・0002
一色町地域包括支援センター	一色町前野新田48-3 (一色老人福祉センター内)	一色・佐久島中学校区	☎72・9654
吉良幡豆地域包括支援センター	烏羽町迎49-2 (特別養護老人ホームしはとの郷内)	吉良・幡豆中学校区	☎62・6677